

## Product Bulletin

### 製品説明書

#### 3M™ ダイノック™ フィルム WD シリーズ (玄関ドア用フィルム)

##### 1 適用範囲

本書は 3M™ ダイノック™ フィルム WD シリーズに適用します。

##### 2 特徴

本製品は、粘着剤付き高耐候性加工オレフィン系樹脂フィルムで、玄関ドアのリフォーム専用フィルムです。独自の粘着剤により曲面追従性に優れております。高耐候性加工により褪色が少なく優れた耐候性を有しており、当社独自のキセノン耐候性促進試験機により垂直面のアルミニウム下地において 10 年以上の耐候性※を有していることを確認しています。

※耐候性は使用環境などの影響を受けます。耐候年数を保証するものではありません。

##### 3 製品仕様

- 材質：高耐候性加工オレフィン系樹脂
- 製品サイズ：幅 1220mm×長さ 30m
- 製品厚み：約 0.2mm（剥離紙は除く）

製品の特性は以下をご参照ください。また、製品データについては、予告なく変更する場合があります。

##### 4 接着性

###### 4.1 接着力

	貼り付け基材		
	塩ビ鋼板	塗装鋼板	アルミニウム
プライマーなし	49.5	33.0	38.2

単位：N（25mm 幅）

※上記値は代表的なもので保証値ではありません。

###### 4.2 測定方法

幅 25mm、長さ 180mm の帯状のフィルム切片を各種基材に貼り付け、温度 20℃で 48 時間養生。その後、引張試験機を用い、引張速度 300mm/分で 180°方向に引き剥がす。

## 5 特性

特性	試験方法	結果
寸法安定性	200mm×200mm のアルミニウム板に貼り付けた 150mm×150mm のフィルムの中央に、100mm×100mm のクロスカットを入れ、65℃ に 48 時間放置した後、クロスカット部の最大隙間を測定する。	0.3mm 以内
耐摩耗性	JIS K7204 の規定に準拠した摩耗試験（ 摩耗輪 CS-17、1kg ）を実施し、外観を確認する。	7000 回転で色柄変化なし
耐熱性	塗装鋼板に貼り付け、65℃に連続 30 日間放置後の剥離の有無を確認する。	剥離などの異常なし
耐湿性	塗装鋼板に貼り付け、40℃、95%RH の恒温恒湿試験機に 30 日間放置後の剥離の有無を確認する。	剥離などの異常なし
耐候性	当社独自の試験機によるキセノン耐候性促進試験を実施する。	当社換算で 10 年相当経過後も色の変色はほとんどなし
耐薬品性	塩水(1%)、石鹼水(1%)、過酸化水素水、塩酸(10%)、水酸化ナトリウム水溶液(10w/v%)、アンモニア水(10%)、ホルマリン(36%)と 24 時間直接接触後させる。	拭き取り後、シミや変色などの異常なし
耐汚染性	靴墨 油性マーカーと 24 時間直接接触後、IPA(イソプロピルアルコール)を用いてブラシ洗浄を行った。	洗浄後、シミや変色などの異常なし

※試験条件を明記していないものは、すべて温度 20℃での試験結果

※上記データは代表的な製品のもので、保証値ではありません。

## 6 施工

本製品は 3M™ ダイノック™ フィルム DR シリーズの後継品となります。主たる材質の変更に伴い取り扱いについての変更点もあるため、施工の詳細と注意事項については取扱説明書をご参照ください。

## 7 輸送・保管

過度の湿気や直射日光を避け、周囲温度 38℃以下の清潔な場所に保管し、購入後 1 年以内にご使用ください。

## 8 清掃・メンテナンス

日常のお手入れは水拭きあるいは家庭用中性洗剤をお使い下さい。なお、研磨粒子を含んだ洗剤及びタワシはご使用しないでください。フィルムに砂など硬い粒子が付着した状態で乾拭きを行うとフィルムにキズが入ります。水拭きの際も十分に湿らせた柔らかい布で優しく拭き取りを行い、汚れを除去するようお願いいたします。

## 9 法令

### ■防火性能

本製品は防火材料（不燃材料）ではありません。

特定防火設備を模した扉に本製品を貼付して、20 分間の遮炎性能があることを確認しています。

### ■ホルムアルデヒド発散建築材料

本製品は「国土交通省ホルムアルデヒド発散建築材料」の告示対象外であるため、使用面積の制限を受けずに施工可能です。

## 10 注意事項

- 施工の注意事項は当該フィルムの取扱説明書を参考にしてください。
- 直射日光・雨が当たる木質系の下地に対しては膨れが発生することがありますので施工しないで下さい。
- プレスドア等の凹凸のあるドアについては施工可能かどうか、施工店にあらかじめご確認ください。
- 施工後の下地からの腐食はフィルムで防ぐことはできません。
- 汚れが付着した場合、中性洗剤・3M™ クリーナー20 をお使いください。なおシンナー等の有機溶剤はフィルムを侵す場合がありますので使用しないでください。
- 施工後のフィルムに力が加えられる場合、フィルムにシワが発生する場合がありますので、フィルムに力が加わらないようにしてください。施工後のフィルムをヘアドライヤーなどで暖めて、接着力を上げるようにするとシワの発生を軽減できる場合があります。
- 物件ごとに下地調査を行ってから、施工していただくことをお勧めしております。詳細は取扱説明書をご確認お願いいたします。

ご採用決定の際には、あらかじめ在庫状況をお問い合わせください。当社製品の仕様及び外観は予告なく変更されることがありますので、ご了承ください。本書に記載する事項、技術資料並びに推奨は、すべて当社が信頼する情報及び試験に基づいていますが、その正確性もしくは完全性についての絶対的な保証をするものではありません。使用者は使用に先立って、自己の使用目的及び用途に当社製品が適合するか否かを判断し、それに伴う危険と責任をすべて負うものとします。当社及び当社製品の製造者の義務は、当社が別途定める条件に基づき、不良であることが証明された製品の交換、もしくは当該製品のご購入代金の返金だけであり、いかなる場合であってもそれ以外の責任は負いません。上記内容と異なる保証並びに本書に記載されていない事項及び推奨は、当社及び当社製品の製造者の権限を有する役員が署名した文書によらない限り、当社は何らの責任も負いません。

3M、DI-NOC、ダイノックは、3M 社の商標です。



スリーエム ジャパン株式会社

© 2025, 3M. All rights reserved.

PC-0385-00

2025/11/14

3 / 3

カスタマーコンタクトセンター  
製品のお問い合わせはナビダイヤルで

 **0570-012-123**

9:00-12:00、13:00-17:00 / 月～金  
(土日祝年末年始は除く)